



# 多文化保育



## 多文化保育とは…

多文化保育は、様々な文化を持っている子ども達と一緒に保育するために、必要な知識や技術を学びます。

\*文化とは、国や宗教の違いだけでなく障害を持っている方の文化持っていない方の文化なども含み幅広く捉えます。



## 授業の特徴

実践的な授業が特徴です。

実際に、群馬県で行われている「大泉わくわく広場」や群馬県大泉町の公立保育所に足を運んで身をもって多文化体験をします。

また、自閉症の体験授業もあり、話を聞くだけではなかなか理解できないことも実体験をすることでわかりやすくなります



## 自閉症体験の様子

自閉症の方は、視界が狭い、視力が弱いなどの特徴が多い傾向にあります。そのため、自閉症の方の感覚を体験し少しでも気持ちを知るために自閉症めがねを自分たちで作りました。

そして、実際に装着し、教室を歩いたり、折り紙を折ったりし、身をもって自閉症の感覚を体験しました。



## 感想

この授業では、日々の中で狭い世界にしか目を向けていなかった私にとって様々なことを考えさせられるきっかけになりました。少し視界をひろげると、自分の身近にも様々な人がいて、いろいろ悩みや不安があるということをしりました。保育者を目指すわたしたちにとって、広い世界に目を向けることは大切なことです。この授業はそのようなことに気づいたり、考えることのできる時間です。